



# ぱたぽん通信

制作：東野小 学校応援団ぱたぽん 発行：PTA会長 秋葉 真由美

2022年  
10月号

10月19日(水)に今年度第4回の読み聞かせをおこないましたので、お知らせします。

## 1-1 あいうえおりょうり めしあがれ



作：acototo ふうだとしお+あきこ  
出版社：イースト・プレス/2018年

ここは五十音の文字を使ってお料理をするレストラン。さあ、焼いて、煮込んで・どんなお料理ができたかな？

(金藤 沙智子)

## 2-3 うえきばちです



作：川端 誠  
出版社：BL出版/2007年

うえきばちがあったので、つちをいれて、〇〇をうえてみました。さて、なにになるでしょう？こわいけど、ダジャレたっぷり！

(栗谷 陽子)

## 1-2 ぼくのジィちゃん



作：くすのき しげのり  
絵：吉田 尚令  
出版社：佼成出版社/2015年

足の遅い僕は運動会がゆううつ。田舎からやってきた僕のジィちゃんは何だかかっこ悪い。でも、ジィちゃんには僕の知らない秘密があったんだ。

(後藤 順子)

## 2-4 ぼくのジィちゃん



作：くすのき しげのり  
絵：吉田 尚令  
出版社：佼成出版社/2015年

明日は運動会。ぼくの父さんのかわりにジィちゃんガリレーのアンカーとして出る事になった。ダメだとみんなが思ったけどジィちゃんにはすごい秘密があったんだ。

(松本 幸恵)

## 1-3 もりいちばんのおともだち



作・絵：ふくざわ ゆみこ  
出版社：福音館書店/2002年

小さいものが好きなクマさんと、大きなものが好きなヤマメくん。ふたりは出会うとすぐになかよくなりました。秋にぴったりの心温まる絵本です。

(坂本 香奈)

## 3-1 ねえ、どれがいい？



作：ジョン・バーニング  
訳：松川 真弓  
出版社：評論社/1983年

おもしろおかしいことばかり、次々聞いてくる本。ジャムまみれと水びたしと、犬にひかれてドロだらけ、どれがいい？笑いたい人へ。

(渡邊 明子)

## 1-4 ふとっちょねこ



作・絵：ジャック・ケント  
訳：まえざわ あきえ  
出版社：朝北社/2001年

ふとっちょねこはくいしんぼう。おばあさんも、道でであった人たちが食べてしまいます。最後になんか食べたきりも食べてしまおうとします。...

(山口 真由美)

## 3-2 きこのこのばけもの



文：唯野 元弘  
絵：石川 えりこ  
出版社：鈴木出版/2019年

昔々ある村になまけ者の男が住んでいました。その村はこのところ夜になっても月の光があたりなくなったのです。なまけものがある日山まで行ってみると...

(中野 仁美)

## 2-1 ごきげんなめのでんとうむし ★

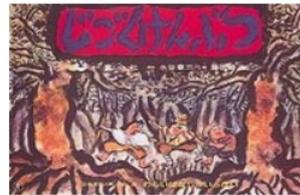


作：エリック・カール  
訳：もり ひさし  
出版社：偕成社/1980年

ごきげんなめのでんとうむしは自分がだれよりも強いと思ひこみ、けんかをふっかけては逃げていきます。大きな動物が出てくる度に笑いがおき、楽しんでくれました。

(堀口 美樹)

## 3-3 紙芝居 じごくけんぶつ



脚本：水谷 章三  
絵：藤田 勝治  
出版社：童心社/1984年

ある日のこと。歯医者さんと軽わざ師と折と師の三人組は、じごく見物にでかけました。ところがえんま大王につかまってしまい、かまゆでにされそうになります。

(桐生 太美)

## 2-2 紙芝居 ジャックとまめのき



脚本：堀尾 青史  
絵：かみや しん  
出版社：童心社/1986年

ジャックは、大事な牛を小さな豆と取りかえまして。豆のくきが天まで伸びました。くきを登って行くと大男の家がありました。

(川畑 けい子)

## 3-4 地球をほる ★



作・絵：川端 誠  
出版社：BL出版/2011年

旅行に行くことにしたつよしとけんた。地面に穴をほって、地球の裏側に行ってみよう。めざすはアメリカ！ほってほって着いたところは...

(柳澤 麻衣子)

#### 4-1 あかいはねのふくろう



文・絵：フェリドゥン・オラル  
訳：広松 由希子  
出版社：復刊ドットコム/2015年

はやそらと おも  
早く空を飛べるようになりたいと思っていたふくろ  
うの願いを、友だちのねずみが、いろいろ考えて  
がんばってかなえてあげようとするお話。かわいく  
て、心温まる絵本です。

(西澤 美穂子)

#### 4-2 おまえ うまそうだな ★

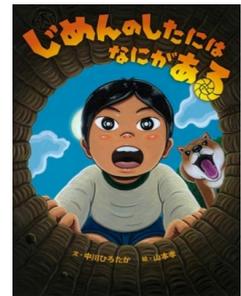


作・絵：宮西 達也  
出版社：ポプラ社/2003年

アankyロサウルスの赤ちゃんがうまれました。そこ  
に、大きなティラノサウルスがやってきて、「おま  
え うまそうだな」。赤ちゃんはどうなってしまうの  
でしょうか！

(佐藤 法子)

#### 4-3 じめんのしたにはなにがある



文：中川 ひろたか  
絵：山本 孝  
出版社：アリス館/2018年

地面の中には、根やもぐら、冬眠中の動物、  
水道管。温泉だって出てきちゃう。地面の下  
で本当にどうなっているんだろう？

(沖田 佑美)

#### 4-4 これはのみのぴこ ★

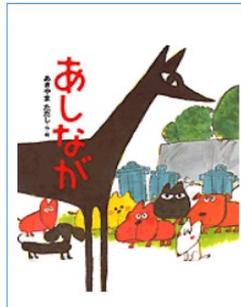


作：谷川 俊太郎  
絵：和田 誠  
出版社：サンリード/1976年

ねこのごえもんにすんでいる「のみのぴこ」から始  
まり、次々と色々な職業の人や動物が登場し  
ます。読んでいっただけで自然と早口になり、暗  
唱したくなる楽しいお話です。

(菅原 幸子)

#### 5-1 あしなが



作・絵：あきやまただし  
出版社：講談社/1999年

悪い噂話から、みんなにきらわれている「あ  
しなが」。でも、その噂話が全く違っていった事  
に、他のら犬達は気がつきます。自分の目で  
見て聞くことの大切さを教えてくれる一冊です。

(三澤 文美佳)

#### 5-2 むらの英雄

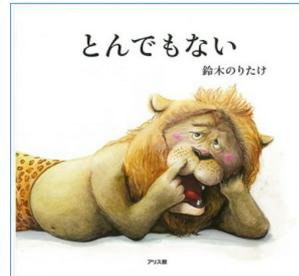


文：わたなべ しげお  
絵：にしむら しげお  
出版社：瑞雲舎/2013年

むかし、アディ・ニハスという村の12人の男達が  
こな粉をひいてもらうために町へ行った。帰り道、一  
人が仲間を数えたら、なんと11人しかいない。  
楽しいエチオピアの昔話。

(小林 洋美)

#### 5-3 とんでもない

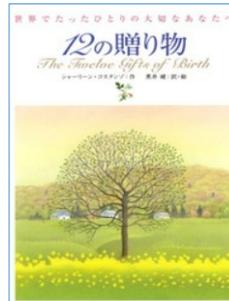


作：鈴木 のりたけ  
出版社：アリス館/2016年

ぼくはどこにでもいるふつうの男の子。さいのよう  
なりっぱなかわがうらやましい。でもさいは身軽  
なうさぎがうらやましい。どうぶつたちにもなやみ  
がある？！

(奥田 美幸)

#### 6-1 12の贈り物



作：シャーリーン・コスタンゾ  
絵・訳：黒井 健  
出版社：ポプラ社/2003年

あなたが生まれた時に、12の贈り物がさずけら  
れました。かけがえのない命とすばらしい人生の  
ために。自信を失った時、辛い時思い出して  
読み返してほしい一冊です。

(河東 友子)

#### 6-2 田んぼのきもち



作：森 雅浩  
絵：松原裕子  
出版社：ポプラ社/2004年

田んぼは、いつもにぎやかです。春も夏も秋も  
冬も・・・ところが、あるときから、だれもなくなっ  
て・・・田んぼのながいながいものがたり。

(本橋 加苗)

#### 6-3 ものけの家



作：ほりかわりまこ  
出版社：偕成社/2017年

古い屋敷で起こる役人宰相と、もののけとの  
騒動のお話です。奇妙な出来事がくり返され  
るストーリーですが、優しいタッチの絵なので、  
読み終えたらホックリします。

(佐藤 祐子)

「ばたぼん」は、絵本「まりーちゃんとひつじ」の  
ひつじの名前からとりました。  
東野小 読み聞かせ活動の名前です



次回の読み聞かせは  
11月16日(水) 8:25~8:40です。  
お楽しみに！

なお、保護者のみなさんも見学できます。  
ばたぼん通信が本選の参考になればうれしいです♪